

4 愛知県における医療的ケア児関連事業の取組実績及び実施見込み

福祉局 障害福祉課

関係部署	令和3年度取組実績 事業名（取組内容）	令和4年度実施見込み 事業名（取組内容）
障害福祉課	<p>医療的ケア児等コーディネーター養成研修</p> <p>〔主催〕医療療育支援室 〔日時〕令和3年10月26日～27日及び11月8日～9日の全4日間 〔場所〕愛知県自治センター 〔内容〕医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 〔修了者〕55名/42市町村(市町村から推薦を受けたコーディネーター) 〔備考〕名古屋市と合同で実施</p>	<p>医療的ケア児等コーディネーター養成研修</p> <p>〔主催〕医療療育支援室 〔日時〕未定（4日間） 〔場所〕愛知県三の丸庁舎 〔内容〕医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 〔参加者〕70名程度(市町村から推薦を受けたコーディネーター1～2名) 〔備考〕名古屋市と合同で実施</p>
	<p>医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修【新規】</p> <p>〔主催〕医療療育支援室 〔日時〕各圏域1日（令和3年9月14日、21日、22日及び12月7日、8日、16日、17日） 〔場所〕愛知県自治センター 〔内容〕医療的ケア児等への支援に関する最新の制度や動向等の時節に応じた講義（1時間）のほか、地域の社会資源の点検・創出等に関するワークショップ（2時間）を実施。 〔受講者〕105名（養成研修修了者または県内に市町村に配置されたコーディネーター）</p>	<p>医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修</p> <p>〔主催〕医療療育支援室 〔日時〕令和4年9月～12月（全7日間）のうち圏域別としいずれか1日に参加 〔場所〕未定 〔内容〕医療的ケア児等への支援に関する最新の制度や動向等の時節に応じた講義（1時間）のほか、地域の社会資源の点検・創出等に関するワークショップや事例に対する意見交換等（2時間）を行う。 〔受講対象者〕愛知県（名古屋市を除く）の養成研修を修了した者、養成研修を受講していないがコーディネーターとして愛知県内の市町村（名古屋市を除く）に配置されている者</p>
	<p>医療的ケア児等アドバイザーの配置【新規】</p> <p>〔主催〕医療療育支援室 医療的ケア児等支援に経験豊富な方12名を医療的ケア児等アドバイザーとして委嘱し、市町村の協議の場やシンポジウム、関係者連絡会議に参加した。 ※詳細は、資料1-3 医療的ケア児等アドバイザー事業の活動実績のとおり</p>	<p>医療的ケア児等アドバイザーの配置</p> <p>〔主催〕医療療育支援室 医療的ケア児等支援に経験豊富な方11名を医療的ケア児等アドバイザーとして委託し、医療的ケア児等コーディネーター等の支援者に対して、医療的ケア児等とその家族の個別の状況や地域の実情に応じた助言、支援を行う。</p>
		<p>医療的ケア児支援センターの設置【新規】</p> <p>〔主催〕医療療育支援室 〔内容〕医療的ケア児とその家族が居住する地域に関わらず、等しく適切な支援を受けられるよう地域の支援体制を専門的・広域的に支えるため、専門相談や研修、情報発信、関係機関連携を行なう。 〔設置場所〕医療療育総合センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、一宮医療療育センター、信愛医療療育センター、重心施設にじいろのいえ、大同病院</p>
	<p>喀痰吸引等特定行為事業者の登録事務</p> <p>〔主催〕障害福祉課 〔内容〕一定の研修を修了した介護職員等は喀痰吸引等特定行為事業者として登録を受けた事業者において、喀痰吸引等の行為を実施できる。 〔登録事業所数（障害者総合支援法）〕 令和3年4月1日現在 374件 ※介護保険法における登録は除く。</p>	<p>喀痰吸引等特定行為事業者の登録事務</p> <p>〔主催〕障害福祉課 〔内容〕一定の研修を修了した介護職員等は喀痰吸引等特定行為事業者として登録を受けた事業者において、喀痰吸引等の行為を実施できる。 〔登録事業所数（障害者総合支援法）〕 令和4年4月1日現在 412件 ※介護保険法における登録は除く。</p>

関係部署	令和3年度取組実績 事業名（取組内容）	令和4年度実施見込み 事業名（取組内容）
医療療育総合センター	<p>④【重症心身障害児（者）関係施設等支援者研修（食べるコース）】</p> <p style="text-align: center;">新型コロナの影響で開催中止</p>	<p>④【重症心身障害児（者）関係施設等支援者研修（食べるコース）】</p> <p>〔日時〕令和4年9月17日（日）10:00～15:10</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔目的〕重症心身障害児者の「食べる」喜びを支援できるよう、障害児者の摂食機能障害や食事に関わる支援方法について、理解を深める。</p> <p>〔内容〕講義「リハビリテーション科医師がみる嚥下障害」 医療療育総合センター中央病院整形外科医師 門野 泉 講義「看護の現場から～食べること、楽しむこと～」 医療療育総合センター中央病院摂食嚥下障害者認定看護師 岩田 直子 講義「“やさしい食事”を考える」 医療療育総合センター運用部管理栄養士 稲垣 幸恵 講義「なにはさておき口腔ケア！」 医療療育総合センター中央病院歯科衛生士 田中 恵</p> <p>〔募集人数〕30名 （内訳：重症心身障害児者医療支援に関わる関係施設職員、教育（特別支援学校教諭等）、療育、福祉関係者など）</p>
	<p>⑤【重症心身障害児（者）関係施設等支援者研修（日常ケアコース）】</p> <p>〔日時〕令和3年10月16日（土）13:45～17:00</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔内容〕重症心身障害児者の支援に関わる関係者が重症心身障害児者の日常ケアを考える機会とし、地域で生活する重症心身障害児者に、安全、安心な支援ができるよう知識・技術の向上を支援する。</p> <p>講義「体のしくみを学んで腰痛をよぼうしよう」・「安心・安全な移乗と一緒に考えましょう」・「紙オムツ使用者の予防的スキンケア」</p> <p>〔参加人数〕23名 （内訳：重症心身障害児者医療支援に関わる関係施設職員、教育（特別支援学校教諭等）療育、福祉関係者など）</p>	<p>⑤【重症心身障害児（者）関係施設等支援者研修（日常ケアコース）】</p> <p>〔日時〕令和4年10月15日（土）10:00～15:15</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔目的〕重症心身障害児者のリハビリテーションに関わる知識や考え方を身につけ、総合的な支援ができる人材の育成を図る。</p> <p>〔内容〕講義 「未定」</p> <p>〔募集人数〕30名 （内訳：重症心身障害児者医療支援に関わる関係施設職員、教育（特別支援学校教諭等）、療育、福祉関係者など）</p>
	<p>⑥【重症心身障害児(者)の呼吸ケア研修】</p> <p>〔日時〕令和4年2月27日（日）9:00～12:30</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔内容〕重症心身障害児(者)の医療を行う上で、呼吸ケアの知識・技術が必要となるため、呼吸障害の病態生理とそれらに対する治療法や対処法を学ぶことで、理解を深めスキルアップを図る。</p> <p>講義「呼吸障害の病態と内科的管理法～長期的視点と医療機器の役割～」 「呼吸の原点としての口腔管理と口腔ケア～口腔病態と口腔ケアのポイント～」 「呼吸障害に対する外科治療～気管切開術、気管喉頭分離術とその注意点～」 「生活の質をあげる呼吸理学療法～本人・介助者が楽になる支援方法のヒント～」</p> <p>〔参加人数〕25名（内訳：障害児者医療・在宅医療に関わる医師、看護師、訓練士）</p>	<p>⑥【重症心身障害児(者)の呼吸ケア研修】</p> <p>〔日時〕令和4年11月27日（日）13:00～17:00</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔内容〕重症心身障害児(者)の医療を行う上で、呼吸ケアの知識・技術が必要となるため、呼吸障害の病態生理とそれらに対する治療法や対処法を学ぶことで、理解を深めスキルアップを図る。</p> <p>講義「未定」 愛知県医療療育総合センター中央病院小児神経科医師 山田 桂太郎</p> <p>〔募集人数〕30名（内訳：障害児者医療・在宅医療に関わる医師、看護師、訓練士）</p>
	<p>⑦【重症心身障害児(者)看護実践研修】</p> <p style="text-align: center;">新型コロナの関係で開催中止</p>	<p>⑦【重症心身障害児(者)看護実践研修】</p> <p>〔日時〕①令和4年8月24日（水）・②25日（木）・③26日（金） ※いずれか1日 10:00～16:00</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔内容〕医療依存度の高い重症心身障害児者の支援に必要な看護技術のスキルアップを図る。</p> <p>講義 ①③「重症心身障害児者の呼吸ケア～気管切開、排痰、人工呼吸器の管理など～」（仮） 医療療育総合センター中央病院慢性呼吸器疾患看護認定看護師 安江 昌子 ②「呼吸障害を起こす理由と看護ケアのポイント」（仮） 医療療育総合センター中央病院小児神経科医師 山田 桂太郎</p> <p>見学・実習 「呼吸、排痰介助、吸引、経管栄養、入浴介助、口腔ケア、人工呼吸器の取扱、カフアシストの説明及び使用場面の見学、カニューレ交換、胃瘻交換の見学等」</p> <p>〔募集人数〕18名（各日6名）（重症心身障害児者支援に関わる看護師）</p>

関係部署	令和3年度取組実績 事業名（取組内容）	令和4年度実施見込み 事業名（取組内容）
医療療育総合センター	<p>⑧【重症心身障害児者療育ネットワーク会議】</p> <p>〔日時〕令和3年7月10日（土）</p> <p>〔場所〕ウィンクあいち</p> <p>〔目的〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、愛知県内の施設が分担・協力してセーフティネットワークを築き、在宅の家族をサポートする。 ・愛知県内の重症心身障害児者を支援するために関係施設等の協力体制をつくり、医療療育を充実させる。 ・医療従事者の育成、研修活動の推進を図る。 <p>〔構成員〕愛知県医師会、名古屋大学医療学寄付講座、国立東名古屋病院、国立豊橋医療療育センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、名古屋市重症心身障害児者施設ティンクルなごや、一宮医療療育センター、信愛医療療育センター、大同病院、大府あおぞら有床クリニック、名古屋市健康福祉局障害福祉部障害支援課、医療療育総合センター、愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>	<p>⑧【重症心身障害児者療育ネットワーク会議】</p> <p>〔日時〕令和4年7月9日（土）</p> <p>〔場所〕ウィルあいち</p> <p>〔目的〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、愛知県内の施設が分担・協力してセーフティネットワークを築き、在宅の家族をサポートする。 ・愛知県内の重症心身障害児者を支援するために関係施設等の協力体制をつくり、医療療育を充実させる。 ・医療従事者の育成、研修活動の推進を図る。 <p>〔構成員〕愛知県医師会、名古屋大学医療学寄付講座、国立東名古屋病院、国立豊橋医療療育センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、名古屋市重症心身障害児者施設ティンクルなごや、一宮医療療育センター、信愛医療療育センター、大同病院、大府あおぞら有床クリニック、名古屋市健康福祉局障害福祉部障害支援課、医療療育総合センター、愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>
	<p>⑨【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(相談支援担当者)】</p> <p>〔日時〕令和3年12月13日（月）</p> <p>〔場所〕オンライン</p> <p>〔目的〕医療的ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、県内の施設が分担・協力してセーフティネットワークを築き、在宅の家族をサポートする。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、一宮医療療育センター、ティンクルなごや、障害者地域生活支援センター杜の風、信愛医療療育センター、大同病院、医療養育総合センター、愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>	<p>⑨【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(相談支援担当者)】</p> <p>〔日時〕未定</p> <p>〔場所〕未定</p> <p>〔目的〕医療的ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、県内の施設が分担・協力してセーフティネットワークを築き、在宅の家族をサポートする。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、一宮医療療育センター、ティンクルなごや、障害者地域生活支援センター杜の風、信愛医療療育センター、大同病院、医療養育総合センター、愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>
	<p>⑩【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(看護療育担当者)】</p> <p>〔日時〕令和3年10月5日（火）</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、療育を充実させること。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、一宮医療療育センター、名古屋市重症心身障害児施設、ティンクルなごや、信愛医療療育センター、大同病院、訪問看護ステーションななみ、終訪問看護ステーション、こども訪問看護ステーションじん、おかざき、医療療育総合センター、愛知県健康福祉部障害福祉課</p>	<p>⑩【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(看護療育担当者)】</p> <p>〔日時〕未定</p> <p>〔場所〕未定</p> <p>〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、療育を充実させること。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、一宮医療療育センター、名古屋市重症心身障害児施設、ティンクルなごや、信愛医療療育センター、大同病院、訪問看護ステーションななみ、終訪問看護ステーション、こども訪問看護ステーションじん、おかざき、医療療育総合センター、愛知県健康福祉部障害福祉課</p>
	<p>⑪【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(栄養部門担当者)】</p> <p>〔日時〕令和3年11月26日（金）</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、食事形態や調理方法、摂食方法などの栄養に関する技術を充実させていく。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、ティンクルなごや、一宮医療療育センター、信愛医療療育センター、大同病院、名古屋市中央療育センター（わかき学園）、豊田市こども発達センター、医療療育総合センター、愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>	<p>⑪【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(栄養部門担当者)】</p> <p>〔日時〕令和4年8月26日（金）</p> <p>〔場所〕医療療育総合センター</p> <p>〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、食事形態や調理方法、摂食方法などの栄養に関する技術を充実させていく。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、ティンクルなごや、一宮医療療育センター、信愛医療療育センター、大同病院、名古屋市中央療育センター（わかき学園）、豊田市こども発達センター、医療療育総合センター、愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>
	<p>⑫【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(リハビリテーション)】</p> <p>〔日時〕令和3年12月21日（火）</p> <p>〔場所〕オンライン</p> <p>〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、多職種が連携していくことにより障害児者のリハビリテーションを充実させていく。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、ティンクルなごや、一宮医療療育センター、信愛医療療育センター、大同病院、大府あおぞら有床クリニック、愛知県福祉局福祉部障害福祉課、医療療育総合センター</p>	<p>⑫【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(リハビリテーション)】</p> <p>〔日時〕未定</p> <p>〔場所〕未定</p> <p>〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、多職種が連携していくことにより障害児者のリハビリテーションを充実させていく。</p> <p>〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院、国立病院機構豊橋医療センター、青い鳥医療療育センター、三河青い鳥医療療育センター、ティンクルなごや、一宮医療療育センター、信愛医療療育センター、大同病院、大府あおぞら有床クリニック、医療療育総合センター、愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>

福祉局 子育て支援課

関係部署	令和3年度取組実績 事業名（取組内容）	令和4年度実施見込み 事業名（取組内容）
<p>子育て支援課</p>	<p>医療的ケア児保育支援事業</p> <p>医療的ケア児の受入れを行う保育所に、医療機関との連携の下、看護師等を配置し、医療的ケアを実施する場合に要する経費を補助。</p> <p>〔実施主体〕 市町村（政令・中核市を除く）</p> <p>〔対象市〕 <u>西尾市、田原市、長久手市（3市4か所）</u></p> <p>〔補助率〕 国1/2、県1/4、〔市町村1/4〕</p> <p>〔補助基準額〕</p> <p>（1市町村あたり）</p> <p>看護師等の配置 5,320千円 / 補助者の配置 2,160千円 / 研修の受講支援 300千円</p> <p>（1か所あたり）</p> <p>医療的ケア児保育支援者配置加算 2,160千円 / ガイドライン策定加算 360千円 / 検討会設置等の設置 560千円</p>	<p>医療的ケア児保育支援事業</p> <p>医療的ケア児の受入れを行う保育所に、医療機関との連携の下、看護師等を配置し、医療的ケアを実施する場合に要する経費を補助する。</p> <p>〔実施主体〕 市町村（政令・中核市を除く）</p> <p>〔対象市〕 <u>春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、西尾市、常滑市、江南市、小牧市、新城市、東海市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、田原市、弥富市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町（20市町28か所）</u></p> <p>〔補助率〕 国2/3、県1/6、〔市町村1/6〕</p> <p>〔補助基準額〕</p> <p>（1市町村あたり）</p> <p>看護師等の配置 5,290千円 / 補助者の配置 2,170千円 / 研修の受講支援 300千円</p> <p>（1か所あたり）</p> <p>医療的ケア児保育支援者配置加算 2,170千円 / ガイドライン策定加算 360千円 / 検討会設置等の設置 560千円</p>

保健医療局 医務課

関係部署	令和3年度取組実績 事業名（取組内容）	令和4年度実施見込み 事業名（取組内容）
<p>医務課</p>	<p>小児在宅医療普及推進事業（医療介護総合確保基金事業）</p> <p style="text-align: right;">〔主催〕（公社）愛知県医師会（委託）</p> <p>①【小児在宅医療推進企画委員会】</p> <p>〔開催回数〕年3回（6月、9月及び1月）</p> <p>〔場所〕愛知県医師会館</p> <p>〔内容〕県内全域の小児在宅医療提供体制を整備するため、地域の小児在宅医療の代表者等により、研修内容の策定・評価等を実施。</p> <p>（主な検討事例）研修内容の策定・評価</p> <p>〔構成員〕11名（内訳：愛知県医師会担当理事等）</p> <p>②【小児在宅医療に従事する医師向け研修】</p> <p>〔日時〕令和3年10月17日（日）午前9時50分から午後4時40分まで</p> <p>〔場所〕愛知県医師会館</p> <p>〔内容〕診療所の医師等を対象に、人工呼吸器や経管栄養等の医療的ケアを必要とする児の処置等に関する研修の開催</p> <p>〔参加者〕57名（医師、看護師等）</p> <p>③【小児医療従事者ネットワーク構築研修】</p> <p>（1）海部・津島小児在宅医療講習会</p> <p>〔日時〕令和3年7月17日（土） 午後2時から午後6時まで</p> <p>〔場所〕ウインクあいち</p> <p>〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修の開催</p> <p>〔参加者〕47名（医師、看護師、リハビリ職種等）</p> <p>（2）尾張東部小児在宅医療講習会</p> <p>〔日時〕令和3年10月30日（土） 午後2時から午後6時まで</p> <p>〔場所〕日進市民会館</p> <p>〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修の開催</p> <p>〔参加者〕73名（医師、看護師、リハビリ職種等）</p>	<p>小児在宅医療普及推進事業（医療介護総合確保基金事業）</p> <p style="text-align: right;">〔主催〕（公社）愛知県医師会（委託）</p> <p>①【小児在宅医療推進企画委員会】</p> <p>〔開催回数〕年3回（時期未定）</p> <p>〔場所〕愛知県医師会館</p> <p>〔内容〕県内全域の小児在宅医療提供体制を整備するため、地域の小児在宅医療の代表者等により、研修内容の策定・評価等を実施。</p> <p>（主な検討事例）研修内容の策定・評価</p> <p>〔構成員〕11名（内訳：愛知県医師会担当理事等）</p> <p>②【小児在宅医療に従事する医師向け研修】</p> <p>〔日時〕令和4年10月23日（日）予定</p> <p>〔場所〕愛知県医師会館</p> <p>〔内容〕診療所の医師等を対象に、人工呼吸器や経管栄養等の医療的ケアを必要とする児の処置等に関する研修の開催</p> <p>〔参加者〕定員未定</p> <p>③【小児医療従事者ネットワーク構築研修】</p> <p>（1）東三河医療圏小児在宅医療講習会（仮）</p> <p>〔日時〕令和4年9月3日（土）予定</p> <p>〔場所〕豊川商工会議所ホール</p> <p>〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修の開催</p> <p>〔参加者〕定員未定（医師、看護師、リハビリ職種等）</p> <p>（2）尾張北部小児在宅医療講習会</p> <p>〔日時〕令和5年2月4日（土）予定</p> <p>〔場所〕江南厚生病院</p> <p>〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修の開催</p> <p>〔参加者〕定員未定（医師、看護師、リハビリ職種等）</p>

関係部署	令和3年度取組実績 事業名(取組内容)	令和4年度実施見込み 事業名(取組内容)
医務課	<p>(3) 小児在宅医療研修会・第8回もーやっこジュニアの広場</p> <p>〔日時〕 令和3年11月6日(土) 午後2時から午後4時20分まで</p> <p>〔場所〕 オンライン開催</p> <p>〔内容〕 医師、看護師、リハビリ職種等様々な関連職種を対象として、小児在宅ケアにおける地域連携に係る研修会を開催するとともに、医療的ケア児及び保護者も参加し、保護者同士のネットワーク構築を目的とした交流の場も提供。</p> <p>〔参加者〕 65名(医師、看護師、リハビリ職種、医療的ケア児家族、学生等)</p>	<p>(3) 小児在宅医療研修会・もーやっこジュニアの広場</p> <p>〔日時〕 令和4年11月5日(土) 予定</p> <p>〔場所〕 会場未定</p> <p>〔内容〕 医師、看護師、リハビリ職種等様々な関連職種を対象として、小児在宅ケアにおける地域連携に係る研修会を開催するとともに、医療的ケア児及び保護者も参加し、保護者同士のネットワーク構築を目的とした交流の場も提供。</p> <p>〔参加者〕 定員未定</p>

保健医療局 健康対策課

関係部署	令和3年度取組実績 事業名(取組内容)	令和4年度実施見込み 事業名(取組内容)
健康医務部 健康対策課	<p>小児慢性特定疾病児童等自立支援事業</p> <p>①【<u>愛知県小児慢性特定疾病児童等地域支援協議会</u>】</p> <p style="text-align: center;">新型コロナの影響で開催中止</p> <p>②【<u>関係機関等連携会議</u>】</p> <p>〔主催〕 衣浦東部保健所 〔日時〕 令和4年1月17日(月) 〔場所〕 衣浦東部保健所 〔内容〕 (1) 人工呼吸器装着児の現在の学校生活について (2) 進学にあたって確認したいことを意見交換 (3) 緊急時の対応について (4) 災害対策について 〔構成員〕 医療機関、中学校教員、教育委員会、放課後デイサービス、訪問看護ステーション、基幹相談支援センター、保健所保健師</p> <p>③【<u>事例検討会</u>】</p> <p>〔主催〕 各保健所 〔延回数〕 3回 〔内容〕 小児慢性特定疾病児童かつ医療的ケア児の個別支援事例の検討 (1) 療養支援 (2) 就学後の生活支援 (3) 母親への支援 (4) 緊急時、災害時の支援体制整備 等 〔構成員〕 家族、医療機関(医師、MSW)、訪問看護ステーション、相談支援事業所、市町村(母子保健部門・障害福祉部門・教育部門)等</p>	<p>小児慢性特定疾病児童等自立支援事業</p> <p>①【<u>愛知県小児慢性特定疾病児童等地域支援協議会</u>】</p> <p>小児慢性特定疾病児童等及びその家族が安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的に開催する。</p> <p>②【<u>関係機関等連携会議</u>】(各保健所主催)</p> <p>小児慢性特定疾病児童等及びその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、保健・医療・福祉・教育等の関係機関が連携して支援する体制を確立することを目的に開催する。</p>

教育委員会 特別支援教育課

関係部署	令和 3 年度取組実績 事業名（取組内容）	令和 4 年度実施見込み 事業名（取組内容）
特別支援教育課	医療的ケア事業 ①【愛知県特別支援学校における医療的ケア連絡協議会】 〔主催〕 県教育委員会 〔開催回数〕 年 3 回（6 月 1 7 日、1 0 月 1 3 日、2 月 3 日） 〔場所〕 愛知県東大手庁舎 研修室 A 等 〔内容〕 愛知県特別支援学校において実施すべき医療的ケアの内容及び実施・連絡体制並びに緊急時の対応方法等の協議 〔主な協議事例〕愛知県の学校における医療的ケアに係る今後の在り方、各校からの審議事項 等 〔構成員〕 3 8 名(内訳：医療的ケア実施校(校長)、医療的ケア指導医、愛知県医師会(学校保健部会代表)、看護師に関する団体等の職員代表 等)	医療的ケア事業 ①【愛知県特別支援学校における医療的ケア連絡協議会】 〔主催〕 県教育委員会 〔開催回数〕 年 3 回（6 月 2 7 日、1 0 月 1 3 日、2 月 2 日予定） 〔場所〕 愛知県東大手庁舎 研修室 A 等 〔内容〕 愛知県特別支援学校において実施すべき医療的ケアの内容及び実施・連絡体制並びに緊急時の対応方法等の協議。 〔主な協議事例〕愛知県の学校における医療的ケアに係る今後の在り方、各校からの審議事項 等 〔構成員〕 4 1 名(内訳：医療的ケア実施校(校長)、医療的ケア指導医、愛知県医師会(学校保健部会代表)、看護師に関する団体等の職員代表 等)
	②【愛知県立特別支援学校への指導医の派遣】 〔主催〕 県教育委員会 〔回数〕 年 3 回（時期：各県立特別支援学校で設定） 〔場所〕 各県立特別支援学校 〔内容〕 県立特別支援学校において実施される医療的ケアを、安全かつ円滑に実施するため、小児科医等を学校に派遣し、医療的ケアに関する指導・助言、教職員及び看護師への医療的ケアの基礎知識に関する研修等を実施。 〔主な協議事例〕医療的ケアに関する事例検討等 〔構成員〕 10 名 （医療的ケア実施校 10 校に各 1 名）	②【愛知県立特別支援学校への指導医の派遣】 〔主催〕 県教育委員会 〔回数〕 年 3 回（時期：各県立特別支援学校で設定） 〔場所〕 各県立特別支援学校 〔内容〕 県立特別支援学校において実施される医療的ケアを、安全かつ円滑に実施するため、小児科医等を学校に派遣し、医療的ケアに関する指導・助言、教職員及び看護師への医療的ケアの基礎知識に関する研修等を実施。 〔主な協議事例〕医療的ケアに関する事例検討等 〔構成員〕 1 1 名 （医療的ケア実施校 1 0 校に各 1 名、2 校兼ねる医師 1 名）
	③【医療的ケアに係る研修】 〔主催〕 県教育委員会、文部科学省 【医療的ケア研修会】 〔開催回数〕 年 1 回（8 月 6 日） 〔場所〕 自治センター会議室 E 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において、校内で調整的な役割を果たす教員、養護教諭及び看護師を対象に医療的ケアの知識と技術の理解を目的とした研修を実施。 【学校看護師研修会】 〔開催回数〕 年 1 回（8 月 3 日） 〔場所〕 自治センター会議室 E 〔内容〕 最新医療や看護技術、医療機器等に関する知識や技能を得るための研修を実施。 【指導的立場にある看護師研修会】 〔開催回数〕 年 1 回（12 月 24 日オンライン） 〔場所〕 文部科学省 〔内容〕 文部科学省主催の指導的立場にある看護師研修会への派遣。	③【医療的ケアに係る研修】 〔主催〕 県教育委員会、文部科学省 【医療的ケア研修会】 〔開催回数〕 年 1 回（7 月予定） 〔場所〕 自治センター会議室 E 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において、校内で調整的な役割を果たす教員、養護教諭及び看護師を対象に医療的ケアの知識と技術の理解を目的とした研修を実施。 【学校看護師研修会】 〔開催回数〕 年 1 回（8 月予定） 〔場所〕 自治センター会議室 E 〔内容〕 最新医療や看護技術、医療機器等に関する知識や技能を得るための研修を実施。 【指導的立場にある看護師研修会】 〔開催回数〕 年 1 回（未定） 〔場所〕 文部科学省 〔内容〕 文部科学省主催の指導的立場にある看護師研修会への派遣。
		④【医療的ケアリーフレットの作成】 【新規】 〔主催〕 県教育委員会 〔内容〕 学校における医療的ケアの仕組みの全体像を示したリーフレットを作成する。 保護者用リーフレット 1,000 部 医療関係者用リーフレット 1,000 部

関係部署	令和 3 年度取組実績 事業名 (取組内容)	令和 4 年度実施見込み 事業名 (取組内容)
特別支援教育課	看護師の配置 ①【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 〔主催〕 県教育委員会 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う常勤看護師を配置。 〔報酬支給人数〕 9名 〔その他〕 肢体不自由特別支援学校 7 校に、計 9 名を配置。	看護師の配置 ①【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 〔主催〕 県教育委員会 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う常勤看護師を配置。 〔報酬支給人数〕 14名 〔その他〕 肢体不自由特別支援学校 7 校と知肢併設校 1 校に、計 14 名を配置。
	②【愛知県立特別支援学校への非常勤看護師の配置】 〔主催〕 県教育委員会 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置。 〔報酬支給人数〕 46名 〔その他〕 国庫補助を活用している非常勤看護師。	②【愛知県立特別支援学校への非常勤看護師の配置】 〔主催〕 県教育委員会 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置。 〔報酬支給人数〕 64名 〔その他〕 国庫補助を活用している非常勤看護師。
	③【愛知県立特別支援学校への非常勤看護師の配置 (教員定数活用)】 〔主催〕 県教育委員会 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置。 〔報酬支給人数〕 30名 〔その他〕 教員定数を活用して配置している非常勤看護師。	③【愛知県立特別支援学校への非常勤看護師の配置 (教員定数活用)】 〔主催〕 県教育委員会 〔内容〕 愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置。 〔報酬支給人数〕 19名 〔その他〕 教員定数を活用して配置している非常勤看護師。

県民文化局 学事振興課

関係部署	令和 3 年度取組実績 事業名 (取組内容)	令和 4 年度実施見込み 事業名 (取組内容)
学事振興課 私学振興室	私立幼稚園特別支援教育費補助金 〔目的〕 障害児を就園させている私立幼稚園の経常的経費に対して補助し、特別支援教育の充実を図る。 〔補助額〕 学校法人 障害児 1 人当たり : 784,000 円 非学校法人 〃 : 274,400 円 〔障害の種類〕 視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、言語障害、情緒障害 (医療的ケア児に限らない) 〔令和 3 年度対象人数〕 1, 3 3 4 人	私立幼稚園特別支援教育費補助金 〔目的〕 障害児を就園させている私立幼稚園の経常的経費に対して補助し、特別支援教育の充実を図る。 〔補助額〕 学校法人 障害児 1 人当たり : 784,000 円 非学校法人 〃 : 274,400 円 〔障害の種類〕 視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、言語障害、情緒障害 (医療的ケア児に限らない) 〔令和 4 年度対象人数(予定)〕 1, 3 7 1 人